

遠野まごころネット：個人参加ボランティアニュース

# よりそ<sup>う</sup>

Side by Side

2011.11.9(水)

第122号

編集責任：中村

編集担当者  
三好・大瀬・中村

活動して得た感想、意見、提案不<sup>可</sup>能と投稿して下さい。

## 緑の風、吹き渡る!! (下)

①特別編成チーム行く。山田町大沢地区

### えんえんと続く車列

7台の車列となると壯觀である。ケーブル曲がる所などは、「凄い!」と思わずうなる。駐車場が7台で一杯にある(転回が必ずかしい位)。整列して黙禱してから、  
**東海林和彦 事務局長あいさつ**

老人クラブ事務局長 東海林さんより挨拶がある。  
「こんなに多くのオマガ来て下さってとても感激です。ありがとうございます!」

### さあ、いくぞ!!

神奈川さんも急遽予定変更で参加して下さい、  
7班編成(1班7人)。

2.5m×10m が6区画、(後に1区画ずつ7区画)と草地(民有地と花壇の内)の草刈り。  
猛然と活動開始!! 何とか今日(日限)、5時間の活動時間(休憩45分、PM3:00終了)である。熱気が溢れる。

### ポスター掲示さぬ!!

AM11:00 すぎ、大沢地区老人クラブ、婦人会連名の遠野まごころネット、ボランティアへの感謝の言葉を記した大きなポスターが高々と掲げられる。一同感激!! 12:00 午前終了。昼食。

「今日のアリガトウ。編集部への寄付ありがとうございます。大切に使わせていただきます。」

### 耕耘機 登場!!

国道の海側3区画は、深く掘り下げ石と除草剤、山側4区画を耕耘機に入れてもらう。地元の皆さんぐるぐると動かして下さる。

### 午後2時35分、できだ!!

バス停前の新しく活動展開した7区画目、7班(遠野まごころ)と8.9モリエ(神奈川)が農業の作業、耕耘機を入れ、見事に平らにした7つの区画、草刈りした民有地の境、道路の清掃も完璧。さすが遠野まごころネットの皆さん之力でいた。お見事!!

### 地元の暖かい言葉オサ、間近で聞く。

- ①ローソンの方乗って下さってありがとうございます
- ②ローソンに来られた車の人「ごくうさん」
- ③作業している前のガソリンスタンドの方「うちのトイレを使つて下さい」(実は、壁にホットルを駐車してしまったが列が走っていた)
- ④老人クラブ会長さんが終えてあさづけ下さる
- ⑤クラブ員と思われる子ネジハチ君のオバケにされた。
- ⑥ある女性ボランティアで掃いていた、「何とかや」70人で来て花壇整備してください。"ウチはすこしこだが、全部、何とかなんなくなった"と涙を流された。又涙を止め、「アリガト、アリガト」と何度もお礼を言われ、涙を止めながら「海の方へ去つて行かれな。」
- ⑦「お家もつけておるのか」と

\*11/10(水)ボランティアミーティングはPM5:00~④体育館

特別編成チーム参加のみなさん、御苦労様で

11/10(木)  
天気  
晴

気温  
22  
13°C

降水確率  
0%

おつかれ様でした!!